

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2018/2/2

(株) キョードーメディアス

高橋大輔がマンションのトータルコーディネーターに挑戦！

バンクーバー五輪フィギュアスケート男子銅メダリストで、現在はプロフィギュアスケーターとして活躍する高橋大輔が、1月31日、『「D-color」プロジェクト』の記者会見に参加。高橋が、2019年春に都内に誕生する投資型マンションのトータルコーディネーターを行うことが発表された。



今回のプロジェクトを手がけるのは、累積販売実績 929 棟におよぶマンション経営を手がけてきた、スカイコート株式会社。来年に控えた、同社の創立 50 周年を記念し、「次の 50 年につながる建物を作りたい」という思いからスタートした同プロジェクトに、高橋は、トータルコーディネーターとして、企画段階から参加を果たす。

同プロジェクトの発案のきっかけは 2 年前のアイスショー。プロフィギュアスケーターであり、現在はスカイコートの取締役でブランディング推進部長の西田美和氏が、アイスショーのトークイベントで、高橋が、「スケート選手でなければ、建築家になりたかった」と語っていたのを聞き、話を持ちかけた。「D-color」というプロジェクト名は、「高橋さんがフィギュアスケートで培ったセンス、表現者としての才能をいかしていただきたいという思いから」（西田氏）来ているという。

この会見の前に高橋は地鎮祭にも参加。「最初は部屋の内装だけのことだと思っていた」という高橋だが、イメージコンセプト、テーマカラーから、外装、内装、ロビー、共用スペースなどを手がけることが決まり、「マンション 1 棟ですからね。その後、残っていくものですし、軽い気持ちではできないので責任は感じています」と心境を語った。

子どもの頃から家の図面を見るのが好きだったという高橋は、最近、マンションを購入し、コーディネートしたばかり。「自分の家はトイレの壁紙にピンクを使ったりしていますが（笑）、今回のプロジェクトでは自分の趣味を押し付けず、そのうえで、高橋大輔の色を出したいですね。買ってよかった、住んでよかったなと思ってもらえるものを作れたら」と意気込む。「いろいろな間取りの

報道に関するお問合せ（公演情報のご掲載、写真のご請求、その他お気軽にお問い合わせ下さい）
(株) キョードーメディアス TEL 03-3407-8105（直通の為、離席中は留守電になります）

うんりいん
雲林院 unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com、

NEWS RELEASE

模様替えに対応できるように」とコンセントの位置や数や照明にもこだわりたいという。さらに、「賃貸の頃から引っ越し魔で使いやすさを追求してきました。その経験を生かしたい」とコメント。また、「どこかに、オーナーの方だけに楽しんでいただける、サプライズを入れたいですね」と遊び心も忘れない。

なおマンションの具体的な場所は、2019年以降、明らかになるという。今後の、同プロジェクトの進行は、2月1日にオープンする特設サイトで確認できる。



「D-color」プロジェクト

公式サイト：<http://www.d-color.tokyo>

詳細は公式サイトで随時アップされます。

※高橋大輔の「高」は正式には「はしご高」です。

報道に関するお問合せ（公演情報のご掲載、写真のご請求、その他お気軽にお問い合わせ下さい）
（株）キョードメディアス TEL 03-3407-8105（直通の為、離席中は留守電になります）

うんりいん
雲林院 unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com、